

船舶用レーダー装置 JMA-900Bシリーズ

MARINE RADAR EQUIPMENT JMA-900B Series

1. 概要

JMA-900Bシリーズは2008年版新IMO性能基準に適合したチャートレーダー装置である。船の安全航行を助ける多彩なレーダー信号処理機能、レーダー航跡表示機能、目標追尾機能、AIS表示機能に加え、チャートレーダー独自の機能として、ENC（電子海図）の重畳表示機能、ルート表示機能、ルート監視機能、安全等深線横切り監視機能を備えている。

航海用Xバンド25kW、Sバンド30kW空中線が使用可能で、全6種類の空中線/送受信機をラインアップしている。オプションのインタースイッチユニット（最大8台接続可能）を使用することで空中線を切り替えて使用できる。

さらに、ネットワーク接続による相互連携によってINS（Integrated Navigation System）を構築可能であり、レーダーを含む航法機器の操作性と信頼性を向上させることが可能となっている。

2. 特長

(1) 高解像度で見やすい大画面を実現

JMA-900Bは1600×1200画素の高精細23.1インチカラーLCDを採用し、有効直径320mm以上のレーダー映像表示を確保している。

(2) 最新の信号処理による目標物検出

ダイナミックレンジの広い受信機から得られたレーダービデオ信号を、最新のデジタル信号処理技術により、不要信号（クラッタ）を除去することで、従来機と比較して目標物を検出する性能を向上させた。

(3) スプリアス規制強化への先行対応

国際機関（ITU-R）で検討中のスプリアス規制強化に対応すべく、送信スペクトルの狭帯域化および超低ノイズ特性（40dB/dec roll-offマスク）を実現した。

(4) 最新技術を駆使した目標追尾（TT）機能

最新の高速DSPを使用し、最大100目標を捕捉追尾可能とした。高性能追尾アルゴリズムを使用し、クラッタ内の目標物についても安定した追尾を実現している。

(5) チャート情報とレーダー映像の重畳表示性能向上

レーダー映像処理部とチャート情報処理部を分離することにより、従来機より処理速度の向上を実現した。

(6) ルート表示・監視機能

当社製ECDISで作成したルート情報を表示し、独自に監視する機能を備えている。さらにチャート情報に基づいた安全等深線横切り監視機能も備えている。

(7) ECDISモード機能

レーダースタンバイ時にはECDISモードに切替えができ、ECDIS相当のチャート表示、ルート作成、航路監視機能等が利用できる。

(8) リモートメンテナンス対応

陸上より遠隔監視可能なリモートメンテナンスに対応し、効率的な保守・修理が可能である。



指示機 NCD-2096



S-バンド空中線 NKE-1130



X-バンド空中線 NKE-1125-9



JMA-900B表示画面例

3. 仕様

(1) 外形寸法

空中線

NKE-1125-6/9 X: スイングサークル 1910/2825mm 高さ 536mm

NKE-1129-7/9 X: スイングサークル 2270/2825mm 高さ 536mm

NKE-1130/NKE-1139 S: スイングサークル 4000mm 高さ 791mm

送受信機

NTG-3225 (X-band) : 461(H) × 460(W) × 227(D)mm

NTG-3230 (S-band) : 615(H) × 615(W) × 365(D)mm

JMA-900B自立型指示機

NCD-2096 : 1145(H) × 700(W) × 850(D)mm

(2) 表示部

JMA-900B: 23.1インチカラーLCD（有効直径320mm以上）

(3) 距離範囲

0.125/0.25/0.5/0.75/1.5/3/6/12/24/48/96nm

(4) 航跡表示

15秒/30秒/1分/3分/6分/15分

(5) 目標追尾, AIS

目標追尾: 最大100目標追尾可能

AIS: 最大300目標表示可能, 最大300目標活性化可能

(6) ユーザーマップ

最大20,000点のマーク, ラインをプロット可能

(7) 表示可能チャート

S57 (S63暗号化チャートを含む), C-MAP (Ed.3)

お問合せ先 海上機器営業部海外営業 G
電話 03-3348-4126